

科目名	公衆衛生看護学演習 I Public Health Nursing Seminar I			担当教員 (研究室番号)	清水 真由美 (408)		教員への連絡方法 (メールアドレス)	mayumi.shimizu@mcn.ac.jp			
履修年次	1年次前期	科目区分	専門科目	選択区分	コース必修	単位数(時間)	2(30)	授業形態	演習	科目等履修生 遠隔授業	否 否
科目目的	公衆衛生看護学領域の対象とその特性に対応していくため必要とされる研究課題を討論する。公衆衛生看護学分野に関する研究を系統的に整理し、自ら取り組むべき研究課題を探索する。										
ディプロマ・ポリシー(DP)	主要なDP	3. 地域の特性や変化する社会のニーズを的確に捉え、看護学教育および実践看護学に関する課題を追及していける研究能力を身につけている。									
	関連するDP	1. 多様化・複雑化・高度化する看護ニーズを的確に捉え、看護の特定領域における高度な看護実践能力や総合的な調整能力を身につけている。									
到達目標	1. 公衆衛生看護学領域に関連のある関心課題に関する研究動向・知見を説明できる。 2. 公衆衛生看護学領域に関連のある関心課題を具体的に表現できる。										
成績評価方法(基準)	プレゼンテーション(40%)、レポート(40%)、演習に取り組む姿勢(20%)										
教科書	特に指定しない										
参考書等	資料・参考図書は随時紹介する。										
受講者へのメッセージ	計画的に、積極的に演習に臨んでください。										
備考											
回	学習項目				学習内容				主担当教員	授業方法	
1回	オリエンテーション				授業目標、学習内容の説明、学習方法、評価方法について説明する。				清水	講義	
2回	関心課題の明確化①				先行研究や自身の経験を踏まえて、興味・関心事項を検討する。				清水	講義演習	
3回	関心課題の明確化②				研究テーマ・研究疑問を確定するための予備的な検索や関連情報の収集を行い、まとめる。				清水	演習	
4回	関心課題の明確化③				研究テーマ・研究疑問を確定するための予備的な検索や関連情報の収集を行い、まとめる。				清水	演習	
5回	関心課題の発表と関心課題の定式化と文献検討				研究動機も含めた関心課題を発表する。関心課題の定式化(PICO)の方法について理解をし、検索したい概念を抽出して検索語候補を出す。また、検索式を作成する。				清水	演習	
6回	関心課題の発表と関心課題の定式化と文献検討				研究動機も含めた関心課題を発表する。関心課題の定式化(PICO)の方法について理解をし、検索したい概念を抽出して検索語候補を出す。また、検索式を作成する。				清水	演習	
7回	関心課題に関する研究動向の把握①				関心課題に関連した過去10年間の研究を検索し、公衆衛生看護学に有効と考えられる研究の動向をまとめる。初期の文献リストを作成する。				清水	演習	
8回	関心課題に関する研究動向の把握②				関心課題に関連した過去10年間の研究を検索し、公衆衛生看護学に有効と考えられる研究の動向をまとめる。初期の文献リストを作成する。				清水	演習	
9回	文献検討①				文献リストより重要文献を選び、概要をまとめる。				清水	演習	
10回	文献検討① 発表				文献検討の結果を発表する。				清水	演習	
11回	文献検討②				文献リストより重要文献を選び、概要をまとめる。				清水	演習	
12回	文献検討② 発表				文献検討の結果を発表する。				清水	演習	
13回	研究テーマの検討①				文献検討を通して、研究テーマに関する基本概念(関連要因図の作成を含む)および背景(既知・未解明の内容)を整理し、まとめる。				清水	演習	
14回	研究テーマの検討②				文献検討を通して、研究テーマに関する基本概念(関連要因図の作成を含む)および背景(既知・未解明の内容)を整理し、まとめる。				清水	演習	
15回	研究テーマの検討結果の発表				研究テーマに関する基本概念(関連要因図含む)および背景(既知・未解明の内容)を発表する。				清水	演習	